



長照寺だより

わげんかいご 和顔愛語

浄土真宗本願寺派(西本願寺) 撰取山 長照寺 静岡県三島市徳倉1195-817 電話055-988-4242
URL <http://cyoshoji.or.jp> E-mail: info@cyoshoji.or.jp



副住職 佛前結婚式 令和6年3月2日 長照寺

講師 釈 徹宗師



門信徒のつどい(静岡東組公開講座) 令和5年10月14日 ホテルサンバレー富士見

「物知り顔してご法義をよく心得ているなどと
思うことが少しもあってはならない」 (蓮如聖人御一代記聞書)



住職本持愚山

先日、御門徒同朋のおじいちゃんがご往生されました。ご遺族の方々の心中察するにあまり余るものですが、早速問題が起こったのです。それは風習、しきたりによる所のご葬儀をと言うことです。物知りのおじさん、おばさんの登場。お嫁さんから電話が入りました。「住職さんどうしたらいいですか？いつも聞かせて頂いている事と違うと思うのですが」とのお声です。「その方々は、どうおっしゃっているのですか？」「はい、『死に装束の準備、手甲、脚絆、わらじ、杖、六文銭、そして衿を左前にして白衣を着せるのですよ』と言っています」。『そうですか、ではこう言っただけで下さい。難しい事は言わなくていいから、住職さんが必要ないと、それからおじいちゃんが一番好んでいた服を着せて上げ納棺すればいいのです』と「はい、わかりました」。しばらくすると又電話がかかってきました。今度も同じ「しきたり」の事です。「どうしました？」「霊供膳や四十九日餅はどうするかと、それから清め塩も準備しなければと言われました」「そう

ですか、はい、全て必要ありません。疑問があったらお寺へ直接聞いて下さいと言っていますよ」。あなたの逃げ道は全てお寺の所為せいにすればいいのです。

いかがですか、会話の中に風俗・迷信・風習・しきたりにどっぷり浸かり、これぞ仏事に望む姿と言わんばかりです。よろしいですか、お釈迦様は、私達にどう生きて行くかと生き方をお経典に残して下さいているのです。なかなか遇あえない教えに亡き方

(お往生された方)はあわせてくださり、自ら身を呈して「明日は我が身ですよ、一日一日を大切に生き抜いて下さい」。とお伝え下さっています。このお心に応えて生きて行く姿こそが本当の「ご供養」と言えるでしょう。

この様に本来の意味を知った上で、全てを否定する訳ではありません。人間の世界には「情」と言う尊い心がありますので、亡くなられた方が好きだった物、嗜好品、果物、お菓子など供物として捧げる事は一向に差し支えない事と受け止めて結構です。参拝が終わりました後にご家族の皆様で「お下がり」として戴く事をお勧めします。

まだまだ物申したい所ですが、末文にあたり一言、日の善し悪し(六曜)を気にして生きていらっしゃる方々、人生無駄に過ぎない様に、今日が一番良い日ですよ……。

ご報告と御礼

長照寺副住職 本持信宗



令和六年三月二日、長照寺御尊前にて結婚式を挙げさせていただきましたことをご報告いたします。

門信徒の皆様には、令和三年に入籍のご報告はさせていただいていましたが、その頃はコロナ禍であり、とても結婚式を挙げられる状況ではありませんでした。しかし、この度ようやくご縁が整い結婚式を挙げる事が出来、夫婦共々に阿弥陀様に改めてご報告ができたこと、心より嬉しく思います。

門信徒会からもお祝いのお花をお供えいただき、私たちの新たな門出に文字通り花を添えていただきました。誠に有り難うございました。

これよりは気持ちを新たに、より一層夫婦で力を合わせてお念仏ご相続、長照寺の護持に尽くしてまいります。

皆様に於かれましては、今後とも若輩浅学の私たちを見守りいただき、お育てを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

合掌

ご結婚おめでとうございます — 仏前結婚式に参列して —

私の好きな言葉「元気」「勇氣」「根氣」の三つの氣を贈ります。

元気！体を大事にして健康に氣を付けて・勇氣！何事にも思った事をやり遂げる・根氣！人生は諦めずに努力して。笑顔がある家庭を。

杉山 秀雄 (世話人・編集委員)

私は過去に神前式。教会式。人前式と挙式に参加しましたが、仏前式は初めてなので少し緊張しましたが、厳かな雅楽の音色と共に入堂され、肅々と挙式が進み無事終了しました。私達も仏様とともに生きる人生でありたいと改めて気づかされた思いです。もし、皆様の中で関心のある方は是非お寺に連絡いただければ幸いです。

船坂 廣治 (世話人・編集委員)

仏前式に参列して、息子もお寺で結婚式をしましたが副住職の仏前式に参列して、阿弥陀様の前で厳かな結婚式を体験出来た事を幸せに思いました。

門徒の皆様、仏前で結婚式を挙げては？

園田 茂光 (世話人・編集委員)

副住職 佛前結婚式 令和6年3月2日 長照寺



活動報告 令和五年度下期

第五十四回門信徒会

親睦ゴルフコンペ

令和五年十月二十六日
…三島ゴルフ倶楽部

優勝

小坂正義さん

準優勝

岡田良昭さん

第三位

藤江多美子さん



報恩講

令和五年十一月十九日

ご講師 中尾 史峰師

(築地本願寺 宗務長)

浄土真宗の門信徒として最も大切な法要です。親鸞聖人のご遺徳を偲び、生きる「力」をいただきます。



境内清掃作業

令和五年十二月十日

新しい年を迎えるにあたり、感謝・感謝。



年越しの鐘

令和五年十二月三十一日

百八ツばかりの煩惱ではないことを知り、これからは少しづつ出していきましよう。
※今回から十六時よりの法要となりました。



修正会

令和六年一月四日

心新たに出発。
今年こそはと毎年思っている自分がいた。



東京教区仏教壮年会連盟 第四十一回結成記念日研修会

令和六年二月十二日
…築地本願寺

ご講師 義本弘導師

春季彼岸会法要

令和六年三月二十日

ご講師 本持愚山住職



今後の活動予定

2024(令和6)年度上期

4月 20日(土)	釋尊降誕・花まつり	本 堂
4月 26日(金)	門信徒会親睦研修 「築地本願寺親鸞聖人御誕生850年・ 立教開宗800年慶讃法要」参拝	築地本願寺
5月 18日(土)	門信徒会定期総会	本 堂
5月 24日(金)	門信徒会親睦ゴルフコンペ	ラフォーレ修善寺 & カントリークラブ
5月 30日(木)	静岡東組組会・総代研修会	未 定
7月 21日(日)	境内清掃作業	境 内
8月 13日~15日	合同盆法要(全8回)	本 堂
9月 22日(日)	秋季彼岸会法要	本 堂
10月 日()	寺報(第52号)発行	

※各行事は、予定ですので、その都度、寺から案内を送付します。
 ※定例法座は毎月第3土曜日 午後1時より本堂にて開催。
 ※その他に親睦の集いを募集・計画中。

日頃の忙しさから解放されて
 気持ちが軽くなる自分を発見
 できるかもしれません。



当山住職がご本山、西本願寺より、住職在職三十年の表彰を受けました。門信徒の皆様にご報告させていただきます。

ご報告

編集後記

- ☆お寺からのお便りは、家族皆さん必ず読んで頂く習慣をつけましょう。
- ☆お寺は「よろず相談処」です。
日頃悩んでいる事がありましたら、何でもご相談ください。
- ☆次回寺報は、2024年10月発行予定です。

●ご意見・ご要望は、寺務所まで

〒411-0044三島市徳倉1195-817 TEL・FAX 055-988-3900
 編集人=菊沢・斎藤・園田・杉山